



那須町と 近現代の人々

vol.03



松本武雄 (1902-1979)

3月号は前号から引き続き、寄居地区の松本兄弟を紹介し

松本武雄(1902~1979)は、教員・那須町教育長や助役として活躍しました。昭和4年に27歳の若さで湯本小学校(旧那須小学校)校長に就任すると、昭和4~8年までの校長時代、冬季の体育にスキーを導入しました。また、昭和5年には、日本を代表する民衆派詩人白鳥省吾による作詞、音楽家・尺八奏者の福田蘭堂による作曲で校歌が制定されました。このコンビは「那須小唄」も作詞作曲しており、永く歌い継ぎたい那須町の校歌・民謡をつくりました。

ています。昭和29年に那須町が誕生すると、初代教育長・助役を務め、現在につながる町の行政・教育の基礎を築き上げました。

松本文雄(1905~1989)は、教育者・詩人として活躍し、詩人としては帆平と名乗りました。現大田原高校在学中から詩作を開始し、『くろ土』を発刊します。その後上京し、現東京学芸大学を卒業すると、教員をする傍ら詩作を行い、白鳥省吾に師事し、『地上楽園』の同人として編集に携わります。この縁により湯本小学校校歌は白鳥が作詞したとされています。昭和13~16年には『詩人界』を主宰し、「日本近代詩の父」萩原朔太郎をはじめ、塩原の泉漾太郎・白河の大谷忠一郎が寄稿しました。

います。

植竹守雄(旧姓松本)は黒田原郵便局長を務めました。現大田原高校・早稲田大学を卒業後、黒田原郵便局長として地域の通信・通信に貢献しています。

このように松本兄弟是那須町・日本国内に様々な形で足跡を遺しました。彼らの足跡については今後新たな発見があるかもしれません。

問合せ 那須歴史探訪館 ☎747007

松本帆平 (1905-1989)

かつこう

広報那須をより良い広報紙にするため、身近な活動・情報の提供や、広報紙に対する意見をお寄せくださる広報モニター、新しいコーナーの提案や、紙面作りのアドバイスもいただいています▼3月号では、4名の広報モニターの皆さんからいただいた広報紙や町に対する提言を紹介しています(24ページ)▼

こんにちは 赤ちゃん

令和3年7月20日生

父 和希さん 母 志織さん

焔 侑之介くん(丸山)

侑之介くんは… お姉ちゃんが大好きで仲良く遊んでいます。すくすく育つてね。

「こんにちは赤ちゃん」コーナーの写真を随時募集しています。詳しくは総務課広報広聴係(☎72-6901)まで。

町民の皆さんからの感想や地域の情報なども随時募集しています。はがきやフアクシミリ、電子メールで総務課までお寄せください▼4月号からは、新しい表紙シリーズを予定しています。特集や町からのお知らせのほかにも、偶数月号に掲載している福島県西郷村とのコラボ企画や、裏表紙の「那須町と近現代の人々」など、読者の皆さんに町の魅力を再発見してもらえる内容となるよう取り組みたいと思

います▼さて、御用邸所在地友好都市協定を結んだ神奈川県葉山町の広報葉山3月号で、静岡県下田市と那須町が紹介されました。下田市の美しい海やペリーロード、那須町の茶臼岳やロイヤルロードなどの写真がクイズ形式で掲載され、両市町の広報担当者がそれぞれの市町の魅力を紹介しています。広報葉山3月号は葉山町のホームページに掲載されています。ぜひご覧ください。

町の世帯と人口 (2月1日現在・住民基本台帳) ()の数字は前月比

●世帯数	10,504世帯 (-1)	出生	6人 (0)
●人口	24,533人 (-5)	死亡	31人 (- 4)
	男 12,216人 (+7)	転入	73人 (+26)
	女 12,317人 (-12)	転出	53人 (+ 1)
		その他	2人